元気なまちかど

あらゆる災害に備えて

甲賀市総合防災訓練

総合防災訓練を2月15日、小原小学校を主会場に実施し、地域の方々や消防団員など、総勢約600人の皆さんが参加しました。

あらゆる災害に対する地域防災力の強化を図るため、大雨の被害を想定した災害図上訓練や避難所運営ゲーム、火災防ぎょ訓練など、実際の災害現場を想定した多様な訓練が行われたほか、防災対策の参考となる情報提供が行われました。

参加者の皆さんは、熱心に取り組み、防災意識を高める機会となりました。

▲災害図上訓練に取り組む参加者

合言葉「いかのおすし」で身を守れ

柏木保育園・誘拐防止教室

甲賀市少年補導委員会のメンバーが2月19日、柏木保育園児童や保護者約200人を前に、着ぐるみで誘拐防止劇を演じ、自分の身を守る方法を分かりやすく伝えました。

劇では、誘拐の場面を再現し、「知らない人には、ついて行かない」など誘拐に遭わないための5つ約束「いかのおすし」を守るよう呼びかけました。

子どもたちは、逃げる犯人を警察官役に教えるなど劇に参加したり、約束を大きな声で繰り返したりして楽しみながら学んでいました。

▲着ぐるみで分かりやすく伝える誘拐防止劇

6年間の思い出を切り絵に込めて

大野小学校卒業制作

大野小学校6年生 32 人が、卒業制作として初めて切り絵に挑戦しました。

水口在住の切り絵師中村学さんの指導を受けながら、約1カ月かけて制作。ランドセルや運動会、修学旅行の一場面など6年間の思い出を作品に仕上げました。

子どもたちは、失敗できないとあって集中して取り組み、細かい部分まで丁寧に切り取りました。背景には、色紙をちぎって鮮やかに表現したものや、テストの回答用紙を敷くなど工夫が凝らされ、思いがこもった作品が完成しました。

▲講師の中村さんにアドバイスを受ける児童

地域のごちそう召し上がれ

甲南高校新メニュー開発

甲南高校「食と健康」系列では、地元の特産品を活かしたメニューを開発し、レストラン運営会社と連携して商品化する取り組みを進めています。

3年生26人が、昨年5月から土山茶や鹿深みそをテーマに取り組み、試作を重ねて工夫を凝らした新メニューを完成させました。

2月27日にはグランプリが発表され、選ばれた5作品が、3月2日から新名神高速道路の土山SAや甲南PAで提供されます。

【提供される新メニュー】
スイーツ部門／古川玲奈さん「ブルーベリームースとさといもクリームチーズのタルト」（写真下）、林美萌さん「ベリ菜っ茶ムース」（右）
グルメ部門／西口寛人さん「鹿深ソースの甘辛唐揚げ丼」（左）、伴紘弥さん「甲南風つくねバーグ」（上）、熱海愛栄華さん「みそキッシュ」

季節のお菓子つくりに親子が挑戦

甲南公民館親子講座

親子17人が2月28日、甲南公民館で地域の食材を使った季節のお菓子作りを楽しみました。

この催しは、子どもの豊かな育ちとふるさと意識を育むことを目的に開催された同館の講座の一つで、今回は、ひな祭りにちなんで桜もちとよもぎもちを作りました。

甲南町のふるさとグループの皆さんの指導のもと、親子の息の合った作業で次々と餡子をおもちで包み、試食会では、春を感じる和菓子の彩りや味に目を細めていました。

▲桜もち作りを楽しむ親子

信楽高校生の支援に感謝

信楽高原鐵道無料乗車券発行

信楽高原鐵道（SKR）は、滋賀県立高校の卒業式が行われた3月1日、信楽高校生の列車利用を終日無料にし、卒業生を送り出しました。

全校生徒の約7割がSKRを利用する同校では、平成25年9月の台風18号による被害を受けて運休していた間、早期復旧を求めて募金や署名活動などに取り組みました。

こうした協力で運行再開を支援してくれた生徒に恩返しを、と実施されたもので、式典終了後には、SKR社員が卒業生に杣川橋梁をデザインしたクリアファイルなどを手渡し、改めて感謝を伝えました。

▲卒業生に感謝の気持ちを込めてクリアファイルを手渡すSKR社員